

令和4年5月26日開催  
市長定例記者会見資料

# 令和4年度に取り組む主な事業について

## (6月補正予算による新規事業追加分を含む)

※ この資料は、令和4年2月17日開催の予算決算委員会協議会に提出した令和4年度当初予算関連資料「令和4年度に取り組む主な事業」に、6月補正予算による新規事業を追加したものです。

1. 追加した新規事業は「**New!**」と表示し、赤枠で囲んでいます。
2. 継続事業のうち、6月補正予算により充実して取り組む事業は「**Up!**」と表示しています。

## 一 政策分野 一

1. 快適さを支える生活基盤の向上

2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実

3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上

4. 子育てと子どもの成長を支える環境の充実

5. 市民力・地域力の活性化

6. 行政経営



# 1. 快適さを支える生活基盤の向上 ①

総額 17億9,201万円

(一般会計 主要事業分)

～快適に過ごせるまちへ～

- 中心的都市拠点の求心力向上や地域公共交通の充実による、コンパクト・プラス・ネットワークの都市づくりの推進
- 東海道を基軸とした歴史的風致の維持向上や、地域の交通量に応じた道路整備 などにより、利便性が高く、歴史文化が調和したまちを目指す

## 亀山駅周辺整備事業 (7億6,000万円)

JR亀山駅周辺の再生に向け、市街地再開発組合による再開発ビル「Kitto terrace (キットテラス)」の建設や駅前広場・都市計画道路の整備を支援するとともに、周辺の駐輪場の整備を行います。



## 公園施設長寿命化事業 (4,000万円) Up!

亀山公園や西野公園の遊具を更新し、利用者の利便性と安全性の向上を図ります。



## 景観づくり推進事業 (200万円) New!

令和5年度の景観計画の改定に向け、景観計画に基づく景観重点地区の追加指定に関する検討を進めます。



## 住宅取得支援事業 (500万円)

居住誘導区域内における戸建住宅の取得を支援し、既成市街地の活性化や子育て世代の定住促進を図ります。



## 東海道街道環境整備事業 (7,590万円) New!

市民や来訪者が東海道という歴史的な道路であると一目で分かるよう、市道地蔵院小野線の舗装の美化を行い、東海道を中心とした沿道区域の魅力向上を図ります。

## 道路新設改良事業 (小野白木線) (8,300万円) New!

企業立地に伴う交通量の増加により予測される渋滞発生を回避するため、市道小野白木線の道路改良工事を実施します。

## 地域生活交通再編事業 (1億3,950万円)

高齢化の進展に伴い、自立した移動手段を持たない人が増加する中、コミュニティバスや乗合タクシー「のりかめさん」等を運行し、地域の公共交通アクセスを確保します。



## 伝統的建造物群保存修理修景事業 (4,000万円)

関宿伝統的建造物群保存地区の老朽化した伝統的建造物の修理・修景を進め、歴史的景観を保存整備します。





# 1. 快適さを支える生活基盤の向上 ②

～快適に過ごせるまちへ～

- 南海トラフ地震の地震災害等の自然災害の発生に備えた都市の強じん化
- 総合的な防災情報伝達システムの整備や、円滑な災害廃棄物処理に向けた取り組みの推進 などにより、安全・安心に暮らすことのできるまちを目指す

## 防災情報伝達システム整備事業 (400万円) *New!*

市民の安全を確保するための情報を迅速に伝達するとともに、伝達手段の重層化等により確実に伝達できるシステムの構築に向け、電波伝搬調査を行います。



## 公共施設LED化推進事業 *New!* (債務負担行為限度額 一般会計 6億900万円 病院事業会計 3,600万円)

公共施設の照明をLED照明に更新し、公共施設の維持管理に伴うCO2排出量やコストの削減を図ります。

## 総合環境センター最終処分場保管固化 飛灰搬出処理事業 (1,280万円) *New!*

大規模災害時における災害廃棄物の処理を円滑に行えるよう、総合環境センター最終処分場保管の固化飛灰を搬出し、残余容量を確保します。



## 森林経営管理事業 (5,000万円)

森林環境譲与税を活用し、森林所有者への意向調査や森林境界の明確化、森林整備を行い、適正な森林管理を進めます。



## 浸水対策事業 (1,000万円) *New!*

近年、浸水被害が発生した実績のある東御幸地区の浸水被害の軽減を図るため、水路改修等の対策を検討します。

## 地震対策・木造住宅補強事業 (3,650万円)

旧建築基準法適用の木造住宅の無料耐震診断を実施するとともに、耐震性の低い木造住宅の耐震補強又は除却に対する支援を行い、地震による人的被害の低減を図ります。

## ごみ溶融処理施設大規模整備事業 (1億4,750万円)

稼働から長期間が経過するごみ溶融処理施設の延命化を図るため、長寿命化計画の改訂や、主要設備を更新します。

## みえ森と緑の県民税市町交付金事業 (632万円)

亀山の木材とふれあう機会を創出するとともに、鈴鹿川等源流の森林づくり協議会の活動を中心に、源流域を守り地域への愛着を醸成する取り組みを進めます。





## 2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実

**総額 14億101万円**

(一般会計 主要事業分)

～心と体の豊かさを感じられるまちへ～

- 新型コロナウイルスワクチン接種の着実な実施や各種検診等を通じた、市民の健康保持・増進の促進
- 健康都市の実現に向けた健康都市大学の創設や、成年後見に係る支援制度の充実 などにより、心身ともに健康で生きがいを持ちながら充実した生涯を過ごせるまちを目指す

### 健康都市大学創設・運営事業

(80万円) **New!**

市民の主体的な健康づくり活動の大切さや健康都市の考え方の浸透を図るため、健康に関する講座や実践活動を行う

「(仮称)健康都市大学」

の創設に向けて、先進事例の研究などを進め、健康都市の実現に取り組みます。



### 市民へのワクチン接種(予防衛生事業)

(1億4,940万円) **Up!**

国が進める新型コロナウイルスワクチン接種について、本市における接種体制を確保し、着実な実施を図ります。

### 病院総合情報システム更新事業 **New!**

(債務負担行為限度額 4億2,320万円)

病院総合情報システムの更新を行い、各部門別システムの安定的稼働を確保し、医療業務の円滑化と患者サービスの向上を図ります。

### 特定健康診査・特定保健指導事業

(3,379万円)

国保被保険者の特定健康診査・特定保健指導への積極的な受診勧奨の実施や、受診費用の無料化を行うことで、受診率の向上と健康増進を図ります。



### がん検診推進事業 (9,490万円)

胃がん・肺がん・大腸がんや、乳がん・子宮がん等の受診に必要な検診費用の補助を行い、がんの早期発見・早期治療につなげ、市民の健康保持・増進を図ります。

### 成年後見サポート事業 (519万円) **New!**

成年後見等が必要な人の早期発見・早期対応に加え、親族後見人等への継続的なサポートを行えるよう、成年後見に係る地域連携ネットワークの核となる機関を設置します。

### 新図書館整備事業 (9億2,400万円)

令和5年1月の開館に向けて着実な事業進捗を図り、新図書館整備を進めるとともに、図書館フォーラム等を開催し、開館に向けての機運を高めます。



### 西野公園庭球場等の改修

(運動施設等管理費) (3,000万円)

経年劣化が進む西野公園庭球場等の人口芝の改修を行い、快適な施設環境を確保します。



### 地域福祉力向上重層的支援体制整備事業

(2,160万円)

世帯の福祉課題を受け止め、支援につながり続けられる支援体制を構築するとともに、子ども、障がい、高齢、生活困窮といった分野を越えた重層的な支援体制の充実・強化を図ります。



### 3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上

～活力のあるまちへ～

**総額 5億1,798万円**

(一般会計 主要事業分)

- 本市での企業立地や創業促進など、産業の活性化に向けた取り組みの推進
- 新たに地方創生臨時交付金を活用した事業者支援や、地域製品の付加価値向上、観光プロモーションの強化などにより、広域的な連携・交流と、活発な産業が展開されるまちを目指す

#### 亀山プレミアム付商品券事業 (Ver.2) (3億4,650万円) **New!**

プレミアム率60%付のデジタル商品券やQRコード付のプリペイドカードを発行し、市民の生活への支援を行うとともに、市内事業者のデジタル化推進と、消費喚起による地域経済の循環を図ります。



#### キャッシュレス決済機器導入支援事業 (500万円) **New!**

キャッシュレス決済機器を導入する市内事業者を支援することで、感染症対策に配慮した非接触型の支払いによるデジタル化を推進します。

#### リニア中央新幹線整備促進事業 (1,073万円)

リニア中央新幹線の市内停車の実現に向け、官民一体となった誘致活動を展開するとともに、令和3年度に引き続き、リニア駅を生かしたまちづくりに関する可能性調査を行います。

#### リニア中央新幹線亀山駅整備基金積立事業 (5,000万円)

リニア中央新幹線の市内停車駅の駅周辺施設等の整備に充てる財源を確保するため、「リニア中央新幹線亀山駅整備基金」を計画的に積み立てます。

#### 亀山ブランド推進事業 (460万円) **New!**



本市のもつ様々な地域資源や優位性を発掘・磨き上げ、市内外に戦略的に情報発信し市のブランド力を向上させることで、生産者の生産意欲や販売意欲を高めるとともに、シブクプライドの醸成につなげます。

#### 創業等支援事業 (570万円)

創業セミナーの開催や空き店舗活用支援により、創業を志す若者や女性等を応援し、にぎわいのある商業地域の形成を進めます。

#### 産業振興奨励事業 (4,095万円)

亀山市産業振興条例に基づき、市内において事業所の新設・増設を行った事業者に対して奨励金を交付し、多様な産業集積を図ります。

#### 亀山サステナブル農業奨励事業 (850万円) **New!**

地域の農業基盤の維持・発展を図るため、農業法人や認定農業者、認定新規就農者への支援等を行います。



#### 観光プロモーション推進事業 (1,320万円) **Up!**

「観光三重」と連携した情報発信やメディアとのタイアップ、インフルエンサー等による情報発信等に取り組み、観光地としての知名度向上を図ります。

#### 林業生産活動支援事業 (1,160万円)

林業事業者による経営計画の作成や利用間伐等を支援し、林業経営の安定化を図ります。

#### 亀山7座トレイル整備・活用推進事業 (350万円)

亀山7座を活用したトレッキングイベントの開催等を通じて、鈴鹿川等源流域における自然のすばらしさを発信します。





# 4. 子育てと子どもの成長を支える環境の充実 **総額 8億8,420万円**

(一般会計 主要事業分)

～豊かな子育てができるまちへ～

- 少人数教育やGIGAスクール構想など、国が進める教育改革への的確な対応
- 老朽化が進んでいる学校施設の長寿命化対策や、保育サービスの利便性向上  
安心して子どもを産み育てられる豊かな子育てができるまちを目指す

などにより、

## 学校施設長寿命化計画策定事業

(2,000万円) **New!**

学校施設の適切な管理と計画的な修繕、改築等の推進に向け、学校施設長寿命化計画の策定に着手します。



## GIGAスクール構想推進事業

(5,470万円)

国が実現を目指すGIGAスクール構想を踏まえ、タブレット1人1台端末などの情報教育基盤を活用し、情報教育を推進します。



## 子育て世代包括支援事業 (7,190万円)

子育て世代包括支援センターを核として、妊娠期から幼児期までの切れ目のない支援を行い、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えます。



## 少人数教育推進事業 (2,640万円)

少人数教育推進教員を配置し、過密学級の解消を図ることで、小中学校におけるきめ細やかな指導に取り組みます。



## 保育所等ICT化推進事業

(1,740万円) **New!**

保育現場にICTシステムを導入することで、保育サービスの利便性を向上させるとともに、保育士の労働環境を改善し、業務の正確性を高めます。

## 福祉医療費助成事業 (子ども)

(1億9,000万円)

中学生までの医療費無料化や未就学児の窓口無料化を行い、子育て世帯の経済的負担を軽減します。



## 校務支援システム事業

(1,880万円) **New!**

統合型校務支援システムを導入し、教職員の業務軽減と効率化を図ることで、教職員が児童生徒と向き合う時間や、教材研究の時間を確保します。

## 和田保育園保育室増設事業

(8,380万円)

低年齢児を中心に恒常的に待機児童の発生が続く中、和田保育園を増設し、保育の受入規模の拡大を図ります。



## 放課後児童クラブ事業

(2億579万円) **Up!**

新たに開設された2施設を含む25の放課後児童クラブに対して、運営費や施設改修費の補助等による支援をすることで、子どもたちが安心して生活できる居場所の充実を図ります。



## 5. 市民力・地域力の活性化 **総額 7,777万円**

～つながりと交流のあるまちへ～ **(一般会計 主要事業分)**

■自立した地域まちづくり活動や市民活動の活性化等、「市民力・地域力を磨く」取り組みの展開 などにより  
つながりと交流のあるまちを目指す

### 地域まちづくり協議会支援事業 (2,757万円)

地域予算制度による財政的支援及び地域担当職員の配置等による人的支援などを行い、地域まちづくり協議会による自立した地域まちづくり活動を促進します。



### 地区コミュニティセンター 充実事業 (1,250万円) *New!*

城東地区まちづくり協議会の新たな活動拠点施設の確保に向け、城東地区コミュニティセンターの整備に着手します。

### 市民活動応援事業 (660万円)

市民活動応援券を発行し、地域まちづくり協議会や市民が活用することで、市民活動の活性化を図り、活力ある地域社会の実現を目指します。



### 移住交流促進事業 (600万円)

移住体験機会の充実や、定住支援員、移住・交流促進アドバイザーによるきめ細やかな情報提供や相談対応等により、本市への移住を促進します。



## 6. 行政経営 **総額 2億2,074万円**

**(一般会計 主要事業分)**

■行政DXの推進が求められる中、マイナンバーカードの普及や行政手続きのオンライン化など、市民サービスの向上に向けた取り組みを推進

### 個人番号カード交付事業 (3,085万円)

マイナンバーカードの普及に向け、カード取得に必要な手続きを行うとともに、取得促進に向けた取り組みを進めます。



### 行政情報システム事業 (住民情報系) (1億380万円)

税・住民記録・国保、福祉関係等を取り扱う住民情報系システムの安定稼働を図るとともに、行政手続きのオンライン化を進め、住民サービスの充実を図ります。



### 新庁舎整備事業 (480万円)

検討委員会を通じて、新庁舎整備に関する具体的な計画となる「新庁舎整備基本計画」の策定に取り組みます。

